

第 69 回評価監視委員会の開催について

第 69 回一般財団法人建設物価調査会評価監視委員会が開催されましたので、議事概要についてお知らせいたします。

開催日時	2023 年 6 月 26 日（月）14：00～16：30	
開催場所	一般財団法人建設物価調査会 会議室	
出席委員 （五十音順）	鵜飼 誠（委員長（元会計検査院 第 1 局長）） 佐藤 淳（東邦監査法人 代表社員、公認会計士） 白戸 智（株式会社三菱総合研究所 スマート・リージョン本部 デジタル都市マネジメントグループ 主席研究員） 高橋省三（一般社団法人自動車公正取引協議会 参与 名古屋経済大学 法学部 教授 [元公正取引委員会 近畿中国四国事務所長]） 宮本和明（東北大学名誉教授）	
当会	建築調査部 高橋 俊一、島田 理久、柴田 洋毅、飯島 利章 第一土木調査部 大谷 忠広、加藤 清邦、村田 裕介、有光 統仁 調査統括部 柴尾 治、平野 光芳 監査審査室 黒澤 昭浩、吉田 光正、勝井 治	
審議案件	案件	備考
	（定期調査） 合成樹脂製可とう電線管 [関東]	「建設物価」2023 年 1 月号 573 ページ 掲載価格について、調査結果記録票、調査結果集計表等に基づき、調査方法、調査プロセス等を説明
	（受託調査） 伸縮装置設置工 [高知県安芸郡北川村]	受託調査について、調査票、調査報告書等に基づき、調査方法、調査プロセス等を説明
委員からの主な意見・質問 それに対する調査会からの 回答等	別紙のとおり	
委員会による指摘 （不適切な点又は改善すべき点）	なし	

別紙

意見・質問	説明・回答
<p>1. 定期調査について 合成樹脂製可とう電線管（関東）</p> <p>○B 資材については、年 2 回の調査月以外でも、必要に応じて調査を実施しているのか。</p> <p>○メーカーに再値上げの動きはあるのか。</p> <p>○調査対象者はどのように選定しているのか。</p> <p>○取扱店は複数メーカーの製品を取り扱っているのか。</p> <p>○合成樹脂製可とう電線管の代替品はあるのか。</p> <p>○工事業者がメーカー指定をする場合もあるのか。</p> <p>○メーカーの値上げは公表されているのか。</p> <p>○アナウンスする価格は卸値ではなく、希望小売価格か。</p>	<p>○B 資材であっても市況動向等を踏まえ、調査月以外にも調査を実施している。また、合成樹脂製可とう電線管以外の品目を調査する際にも合わせて市況動向を監視している。</p> <p>○5～6 月にかけて、再値上げの動きがある。</p> <p>○調査母集団の中から、信頼度の高い業者を選定している。</p> <p>○複数メーカーの製品を取り扱っている。</p> <p>○用途が類似するのは鋼製電線管だが、価格が高く、合成樹脂製が値上がりしても鋼製に切替えるということは現状ない。</p> <p>○付属品の互換性もあり、メーカー指定は少ない。</p> <p>○公表していないメーカーもあるが、一般的にはカタログ等を通じて公表している。また、価格改定に合わせて取扱店にアナウンスするメーカーもある。</p> <p>○メーカー希望小売価格である。</p>

別紙

意見・質問	説明・回答
<p>2. 受託調査について 伸縮装置設置工</p> <p>○橋梁上部工事全体の予定価格算出に使用する基礎資料の作成が調査目的か。</p> <p>○伸縮装置の設置工事が単独で発注される可能性はあるのか。</p> <p>○調査対象の工事は国道であるようだが、それでも地方自治体が発注するのか。</p> <p>○調査対象者は本調査品目の施工実績があるのか。</p> <p>○本工事において落橋防止装置は使用しないのか。</p>	<p>○橋梁上部工事のうち伸縮装置設置工の予定価格算出に関する基礎資料の作成が調査目的である。</p> <p>○一般的には少ないと思う。</p> <p>○補助国道のため地方自治体が発注する工事である。</p> <p>○本調査品目の施工実績を有している。</p> <p>○本工事での使用の有無は把握していないが、本調査において調査依頼はなかった。</p>
<p>3. 次回開催日について</p> <p>○次回評価監視委員会は、2023年10月下旬に開催予定。</p>	